

令和7年度予算の概要

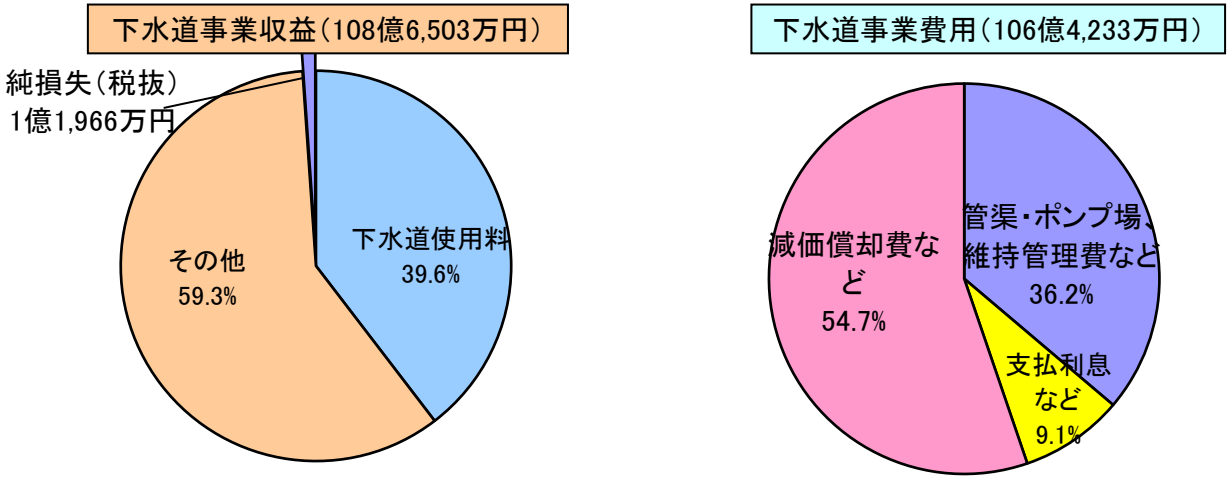
令和7年度の下水道事業会計の予算規模は205億4,037万円で、前年度比98%となっております。

未普及地域の汚水整備を進め、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全に努めます。

また浸水対策として雨水整備を積極的に進めるとともに、施設の耐震化や老朽管の改築更新などを実施し、都市生活の安心・安全に貢献します。

■収益的収支の状況

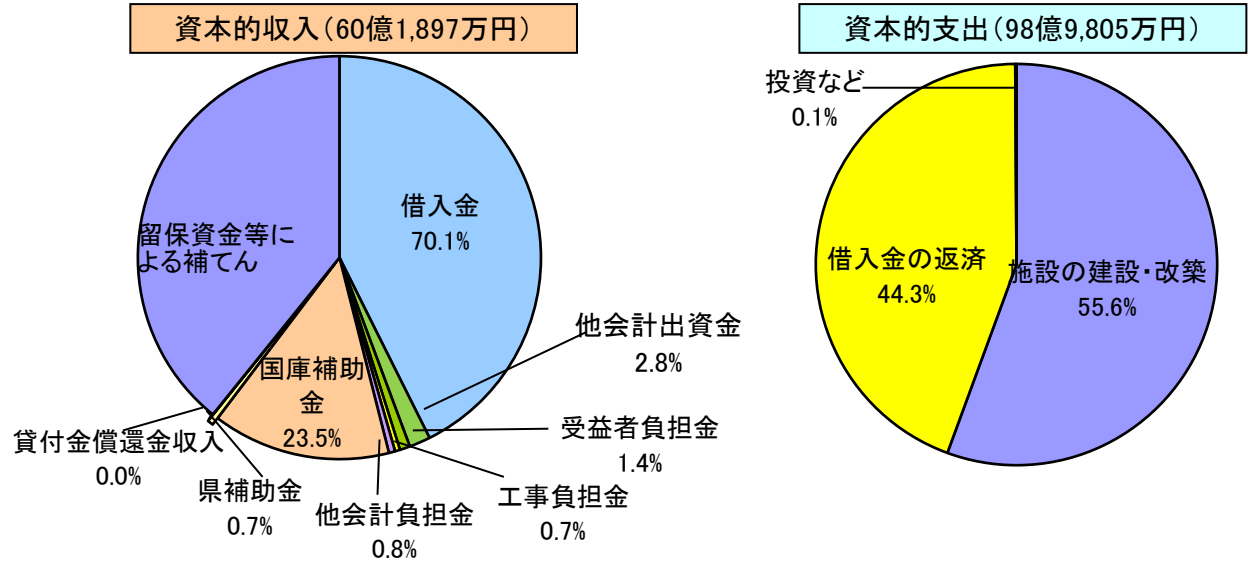
下水道事業会計のうち、施設の運転・管理等、下水道事業を運営するための経費とその財源の状況です。



■資本的収支の状況

下水道事業会計のうち、下水道施設を建設・改築するための経費とその財源の状況です。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、施設の更新の資金とするために企業活動により蓄えられた現金・預金等 (留保資金と言います) により補てんします。



■令和7年度の主な事業計画

- ・雨水整備事業
雨水管渠 (愛宕幹線) の築造工事を進めます。
- ・地震対策事業
地震に強い下水道施設を目指し下水道管渠の耐震化を図ります。
- ・改築更新整備事業
老朽化した下水道管渠、ポンプ場施設及び処理場施設の長寿命化を図ります。